

作業ネジ数 2本……1種類



強風

風の強い日は
作業を行わな
いで下さい。

電動

電動ドライバー
は使用しない
で下さい。ホームページに動画で説明があります。
<http://www.lock.co.jp/defense/pr-la/cy.html>

交換前の注意事項

作業終了まで半開きで固定で
きるように工夫してください。
作業途中で扉が閉まってしまう
と入室できなくなります。ドア
ストッパーなどでドアをしっかり
固定して動かない状態にして
から交換作業される事をお勧め
します。ドアは使用している間に徐々に
傾いてきています。チョウ番の
全てのネジにゆるみがない他
確かめしっかり閉めてから作業
を開始してください。この際扉
に指をはさまないよう細心の
注意を払って作業してください。

1 側面の板 (LAもしくはMAと刻印のある板) を外します。

使用状況によりネジが大変外れにくいことがあります。
適正なプラスドライバー (推奨2号、#2サイズ) を
使用して、ネジの頭に直角にあてて、強めに押しなが
ら慎重に外してください。全体を通してこのネジ2本
しか外しません。ネジが外れない場合は交換が出来
ませんので作業を中止して下さい。扉の開きにより向きが
逆の場合もあります。
方法、手順は同じです。銀色の板 (厚さ2ミリ) を外します。簡単に外れますが、
使用状況によりピッタリとはまり込んで外れにくい
場合があります。マイナスドライバー、カッターの刃先
等を利用し、軽くショックを与えたりしながら工夫して
外して下さい。力を加えすぎると変形する事があります。

注意

外した板はバリが出ています。
手を切らないように注意して下さい。

2 現在付いているシリンダーを外します。

ホームページに動画で説明があります。
<http://www.lock.co.jp/defense/pr-la/cy.html>

重要

ピンを2本抜きます。

ここから大変コツが必要です。外すピンを間違
えると組み上げが不可能になります。LA・MA
のマークの付いている銀色の板を外すと内部
面が出てきます。図の場所にあるピンを2本だ
け抜きます。全体で4本付いていますが、指定
のピン以外は絶対に抜かないでください。指定以外のネジは絶対に外さないで
下さい。使用不可能になります。室内側 室外側
室外側 (シリンダー側) の
上下のピン (約8センチ)
を引き抜きます。写真を参照し指定のピンをマイナスドライバー
等の先端部分を利用し引き出し、そのまま抜き
ます。2本目を抜くとシリンダーがストンと脱落
しますので、必ずシリンダーを持ちながらゆっく
りと引き抜いて下さい。

2本目のピンを抜いた瞬間に外れます。



落下注意!

中止

ピンは元々の施工状況により著しく抜けにくい場合があります。どうしても抜け
ない場合は交換作業を中止し、元の状況に戻して下さい。施工の際に無理にピンを
叩き込み、内部で曲がっている事があります。もしくは錠前取り付け自体の調整に
無理があり抜けにくい場合があります。

3 お買い求めいただいたPRシリンダーを取り付けます。

2と逆の手順で取り付けます。

文字の面とリング上面がほぼ均一になる程度まで押しつけます。押しつけながら、先ほど引き抜いたピンを側面から差し込みます。ピンの頭が内部面の三角穴に全て埋もれる向きで差し込んで下さい。

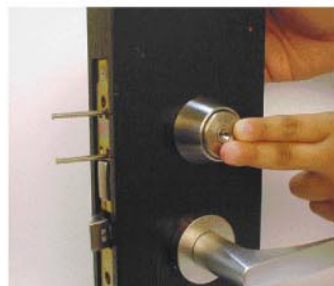


バネをへこます様に押しつける
差し込みこの状態にします。



ピンの向きを変えるときはペンチ等を利用して下さい。ピンがキチンと入らない場合、銀色の板が取り付けられません。このとき差し込みにくい場合があります。無理に引き抜いた時などはこの事例が見られます。ドライバーの頭などで軽くショックを与え、シリンダーを少し動かしながら工夫して入れて下さい。シリンダー裏側の形状とドア側の穴の形状を良くご覧になると理解できます。

ホームページに動画で説明があります。
<http://www.lock.co.jp/defense/pr-la/cy.html>



4 チェックして下さい。

ラッチが写真の方向に向いているか確認して下さい。逆にすると自動に扉が閉まらなくなります。銀色の板を取り付け位置に押しあてて、スムーズに動くかテストして下さい。ラッチが引っ掛かっているようでしたら、調整してみてください。

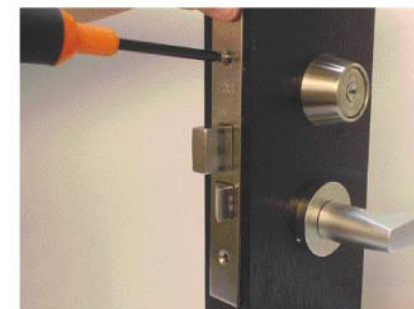


上記のチェックが終わったら銀色の板を取り付けます。レバーを動かしスムーズか確認して下さい。両方のネジを軽く付けてから、順に締め込んで下さい。

ホームページに動画で説明があります。
<http://www.lock.co.jp/defense/pr-la/cy.html>



装着したらこの部分がキチンと指で押せるか確認して下さい。三角の向きは図のようになっている必要があります。



5 キーを差し込みドアを開いた状態で動作確認をしてください。問題が無いようでしたら完成です。

- ☐ ロック時、非ロック時にキーの抜き差しができますか？
- ☐ ロック部が出たり、入ったりしますか？
- ☐ ノブ(レバー)は正常に動きますか？

これで今までより安全に生活をしていただけます。
夜、お休みの時も安心です。
集合住宅の場合はご近所にも勧めていただき、犯罪に狙われにくい町づくりをして下さい。



発売元
株式会社 日本ロックサービス
東京都板橋区徳丸7-24-8
製造元: 美和ロック 株式会社

不許複製